WORK MEISTER CR01

[マイスターCR01]

㈱ワーク TEL:06-6746-2858 http://www.work-wheels.co.jp
●打設:酒井貫次●ﾗｲﾀｰ:TAKUYO●ｳｨﾝﾄﾞｳﾌｨﾙﾑ:SIGNAL EAGLE

マットカーボン

パフフィニッシュ

標準カラーはこちら!

デモカーに装着するサイズは特注で、カラーもオーダーメイドのレッド仕様。標準設定色は印象感が強く出るパフフィニッシュ、躍動感満点なマットカーボンの2色となる。

3ピースならではの破壊力。カラーディスクオーダーにも完全対応

SPECIAL THANKS:KLC

Fアンダーリップ●¥40,000
Rウイング(アクティブスポイラー用)●¥38,000
マフラーカッター●¥23,000
㈱KLC TEL:0439-88-0450 http://www.klc-div.com

15×7.5J・39(タイヤ:165/50)
特注カラー:パフフィニッシュ+クリアレッド

16×8.5J・26(タイヤ:195/45)
特注カラー:パフフィニッシュ+クリアレッド

骨太でいかにもパワフルな5スポークは普遍性も抜群。スポーク角形状をシャープに見せるためアールの角度を小さくするなど工夫も。

ノーマルリムよりも強度に優れるステップリムを採用し、タフな走行環境にも対応できる強さを確保。全周ビアスポルトも迫力満点だ。

センターパートをグッと深く落とし込みつつ、オーナメントは突出させるという往年のスポーツホイール定番な装いも再現。立体感大。

硬派でタフな姿を追求したネオヒストリックスポーツ

時代はスポーツカー全盛の、古きよきあのころ。マイスターCR01は、軽量コンパクトなスポーツ車両がストリートの主役だった1998年に誕生した。硬派でタフなイメージを素直に表現したハードなビジュアルと、レーシングフィールドをバックボーンとするそのスタンスで一瞬く間にシーンを席巻。しかし時代の流れに呑まれ、一度は第一線から姿を消すことになってしまう。

それでも2011年、往年のあのソリッドなスタイルを、憧れだったあのモデルを、もう一度味わいたいというスポーツを愛するユーザーの声を受け、新設計によってCR01は復刻を果たす。時代を超えて求められた、いわばヒストリカルなピュア・スポーツ、という直球勝負の男前なスタイリングだ。

骨太で無骨、野性味すら漂う5スポークにセンターコーンを深く彫り下げた迫力のフェイス。3ピースの証である全周ビアスポルトに、強度に配慮したステップリムの採用。そのどれもがみなぎるパワー感の源であり、いつの時代も色あせない普遍的なスポーツ性の要となるもの。個性を追求できるカラーオーダーシステムも採用されるなど、見た目と機能性、遊びやすさという三拍子が揃うのも魅力である。